

FAX

平成29年3月13日



送信先 :

報道関係各位

発信元 : 百合が原公園管理事務所

鈴木、佐々木、奥野

〒002-8082 札幌市北区百合が原公園210

TEL:011-772-4722 FAX:011-772-4741

ホームページURL <http://yuri-park.jp/>

送信枚数 : 1 枚 (本紙含む)

- ◇名称 **ツバキ展 本日より開催!** ◇開催数 29 回
- ◇場所 百合が原緑のセンター 大温室 (無加温の温室です。お越しの際は暖かい服装をお願いします。)
- ◇料金 高校生以上130円 ※65歳以上は年齢を確認できる身分証、障がいのある方は身障者手帳を提示で無料
- ◇期日 平成29年2月28日(火) ~ 平成29年3月20日(月) 休館日: 3/6(月)、3/13(月)
- ◇時間 8時45分~17時15分
- ◇主催 (公財) 札幌市公園緑化協会
- ◇内容 毎年多くのお客様が楽しみにしている『ツバキ展』を、2月28日(火)から開催します。花の少ない時期に楽しめる貴重な花で、冬から春の訪れまで、様々な種類が咲きます。

寒さの厳しい北海道では、屋外でツバキを育てることは難しいため、多くのコレクションを有することは道内では大変珍しいことです。期間中、道内最大級・約250種類300株をご覧いただけます。展示は鉢植えが中心で、一部は温室内の地面に直接植栽している約2~4mの株です。

馴染みのある日本のヤブツバキ、ユキツバキ、ワビスケツバキなど、また、派手やかな大輪の洋種ツバキや、珍しい黄花の頂生金花茶(チョウセイキンカチャ)、香りのあるツバキなどを展示します。会場は、日本のツバキはお茶の席を思わせる”和”の雰囲気、海外のツバキは白のテーブルセットで”洋”の雰囲気で演出し、花を引き立てます。

ガーデンショップでは花苗もお買い求めいただけます。

<ツバキの育て方講習会>

2/25(土) 10:30~12:00

受講料130円/定員20名/要申し込み

TEL 百合が原緑のセンター 011-772-3511

メディアにてご紹介頂ければ幸いです。

古典園芸;

ツバキは桃山時代(美術史の区分で、安土桃山時代から江戸時代初期を指す)に大流行しました。

(観賞はより古い時代から行われていました。) 現在も茶道において季節の茶花として愛されます。